

◎リンクはPCから開けます（スマホやタブレットでは開けない場合があります）

福島県最低賃金が改定されました

効力発生日 令和4年10月6日

時間額 **858円**

賃金の見直しをお願いします！

業務改善助成金をご活用ください

検索

いわき労働基準協会

◎ 印刷・配布・転載は自由です

署長室より中央公園の紅葉を望む（R04年11月撮影）

福島冬季転倒災害防止運動（転ばないでね！）実施中



すべり注意



つまずき注意

「転倒の危険度チェック」を！

いわき労働基準監督署長から



ながら歩き禁止



踏み外し注意

11月15日から、令和4年度の「福島冬季転倒災害防止運動」が始まりました。

期間中の実施事項については、[福島労働局の発表](#)をご覧ください。

いわき市の企業においても、製造業、建設業、商業ほか第三次産業において、業種を問わず、転倒により重傷を負う労働災害が発生しています。

滑りやすいところはないかな

特に50歳以上の労働者については、転倒によって、手首や足腰の骨折など1~3か月程度の長期休業を要する大ケガを負う事例がみられるところ です。

いわき労働基準監督署では、転倒により休業労働災害を発生させた事業所に対し再発防止対策の報告をお願いしていますが、「何の対策も取っていなかった」という事業所が多く存在することに驚いています。



小売店舗パトロールにて

働く方々が「転ばない」ように自ら注意するだけでは足りません。

事業者には、転倒災害を甘く見ることなく、職場の設備を見直し、「転ばせない」ようにするための取り組みが必要です。

皆様には、添付した「[転倒危険度チェック表](#)」により、皆様の職場に「転倒リスク」がないか、定期的な点検を行ってください。

◎厚生労働省HP [転倒防止キャンペーンページ](#)もご覧ください◎

凍結路面での転倒による労災死亡事故発生！

会社敷地駐車場において転倒

朝、いわき市内の会社敷地駐車場において、車を降りて歩行中、凍結した路面に足を取られ、あおむけに転倒し、病院に搬送されたが死亡した。

事故当日朝のいわき市は、強い寒気により氷点下の気温となっており、前日の降雪もあって各所で路面が凍結していた。



イメージ図
(厚生労働省STOP! 転倒災害プロジェクトサイトから引用)

- ◎ 安全衛生委員会等における転倒防止対策の重点的な協議
- ◎ 安全通路・床面の確保、防滑性能のある履物の着用、安全な通行方法の徹底

あなたの職場は大丈夫？ 転倒の危険をチェックしてみましょう！

チェック項目		<input type="checkbox"/>
1	通路、階段、出口に物を放置していませんか	<input type="checkbox"/>
2	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか	<input type="checkbox"/>
3	通路や階段を安全に移動できるように十分な明るさ（照度）が確保されていますか	<input type="checkbox"/>
4	靴は、すべりにくくちょうど良いサイズのものを選んでいませんか	<input type="checkbox"/>
5	転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	<input type="checkbox"/>
6	段差のある箇所や滑りやすい場所などに、注意を促す標識をつけていませんか	<input type="checkbox"/>
7	ポケットに手を入れたまま歩くことを禁止していますか	<input type="checkbox"/>
8	ストレッチや転倒予防のための運動を取り入れていますか	<input type="checkbox"/>
9	転倒を予防するための教育を行っていますか	<input type="checkbox"/>

チェックの結果は、いかがでしたか？

問題のあったポイントが改善されれば、きっと作業効率も上がって働きやすい職場になります。どのように改善するか「安全委員会」などで、全員でアイデアを出し合しましょう！